



スパークス・グループ株式会社 協力
アントレプレナーシップ養成講座 (全 10 回)
募集要項

あなたの想いを形にし、ビジネスと一緒に学びませんか。

このプログラムでは、講義を聴いたり、本を読んだりするだけでは身につかない実践的なスキルを学べます。ビジネスに興味ある方は、現時点で事業アイデアが無くても大歓迎です。ベンチャー投資担当者が皆様のメンターとなりサポートします。最終発表でポテンシャルがあると認められたビジネスアイデアには、その実現可能性を探索するための調査費とそれに付随する支援を合計 1,000 万円上限に提供します。

第 2 回の開催となる本講座は、前回より大きくパワーアップしていますので、ぜひともご期待ください。皆様の今後の人生の大きな一歩になることを願っています。

1. プログラム概要

- ・ 日程 : 2024年10月17日(木)~2024年12月19日(木)の毎週木曜日 17:30~19:00
最終回は時間延長あり。
- ・ 会場 : 6号館5階教室
- ・ 受講料 : 無料
- ・ 定員 : 25名 (申込内容を基にした選考の可能性もあり)

2. 各回のテーマ

回	日時	テーマ	詳細
1	10月17日(木)	マインドセット①	阿部社長による講演「起業家精神とはなにか？」
2	10月24日(木)	マインドセット②	ビジョン、ミッション、バリュー
3	10月31日(木)	マインドセット③	自己分析、価値観の棚卸し
4	11月7日(木)	ビジネス視点①	身近なケースから学ぶビジネスモデル分析
5	11月14日(木)	ビジネス視点②	PMF、市場調査、競合優位性の構築
6	11月21日(木)	ケーススタディ	成功例・失敗例から学ぶビジネス
7	11月28日(木)	財務基礎①	財務諸表の見方
8	12月5日(木)	財務基礎②	収益計画作成の実践
9	12月12日(木)	発表準備	スタートアップ経営者によるピッチ、プレゼンのヒント
10	12月19日(木)	最終発表	

※テーマは変更の可能性あります。

2. 参加条件

- ① 学ぶ意欲のある全学部生
- ② 全 10 回に参加できる方(やむを得ない欠席は要相談)

3. 事前説明会（任意参加）

10月3日(木) 12:45～13:20 (6-502 教室)

説明会に出席していない方も申込できます。

4. プログラムへの申込方法

下記フォームよりお申込みください。1次募集 10/3(木)迄、2次募集 10/10(木)迄。

申込みフォーム

<https://forms.office.com/r/274ewPfwLm>



キャンセルフォーム

<https://forms.office.com/r/jCAX334MFH>

5. その他

①協力会社のインターンシップの受入れはありません。

②講義への理解度を向上するために、以下の推奨図書を事前にご一読することをお勧めします。

書籍名	著者	概要
ビジョナリーカンパニー ZERO	ジム・コリンズ	多くの起業家が愛読
ZERO to ONE	ピーター・ティール	ゼロイチを生み出すための考え方
WHO YOU ARE	ベン・ホロウィッツ	企業カルチャーの作り方

■スパークス・グループ株式会社

阿部修平 CEO（1978 年上智大学経済学部 卒業）が 1989 年に創業した投資運用会社です。2001 年には独立系運用会社として日本初の上場を果たし、世界のファンド評価機関からも高い評価を受けている企業です。「マクロはミクロの集積である。」という投資哲学のもとに、経験豊富なアナリストたちが各企業と直接面談し、徹底的に調査。そうした投資活動を行うことで、長期的かつ安定的にリターンを生んでいます。2024 年 6 月末時点の運用資産残高は、1 兆 9,777 億円。

また、スパークスの「未来創生ファンド」は、2015 年 11 月より運用を開始したベンチャーキャピタル(VC)ファンドです。投資対象は革新的な技術を持つスタートアップまたはプロジェクトで、日本、米国、イギリス、イスラエル、インド、シンガポールを含む世界各国の企業にこれまで 150 社以上投資し、投資先企業の価値向上支援を実施。2024 年 6 月末時点の運用資産残高は累計 1,749 億円であり、国内の VC ファンドとして最大級の規模を誇ります。



スパークス・グループについては、<https://www.sparx.jp/>

未来創生ファンドについては、<https://mirai.sparx.co.jp/>

スパークスの「3つの輪」の投資原則



<問合せ先>

上智大学学事局 Sophia Future Design Platform 推進室 sfdp@ml.sophia.ac.jp